

な加速する波形がみられる。この波形の周期を外層スケールで無次元化するとおよそBurst周期になるが、単独の縦渦対ではなく複数の縦渦対が、この波形に寄与していることは注目すべき点である。

以上のことから、壁近くの縦渦構造が壁近くの流速変動に本質的に寄与していることが実験的に明らかにできた。

参考文献 1) 大成、佐賀、山本、斎藤：第30回水理講演会論文集，1986

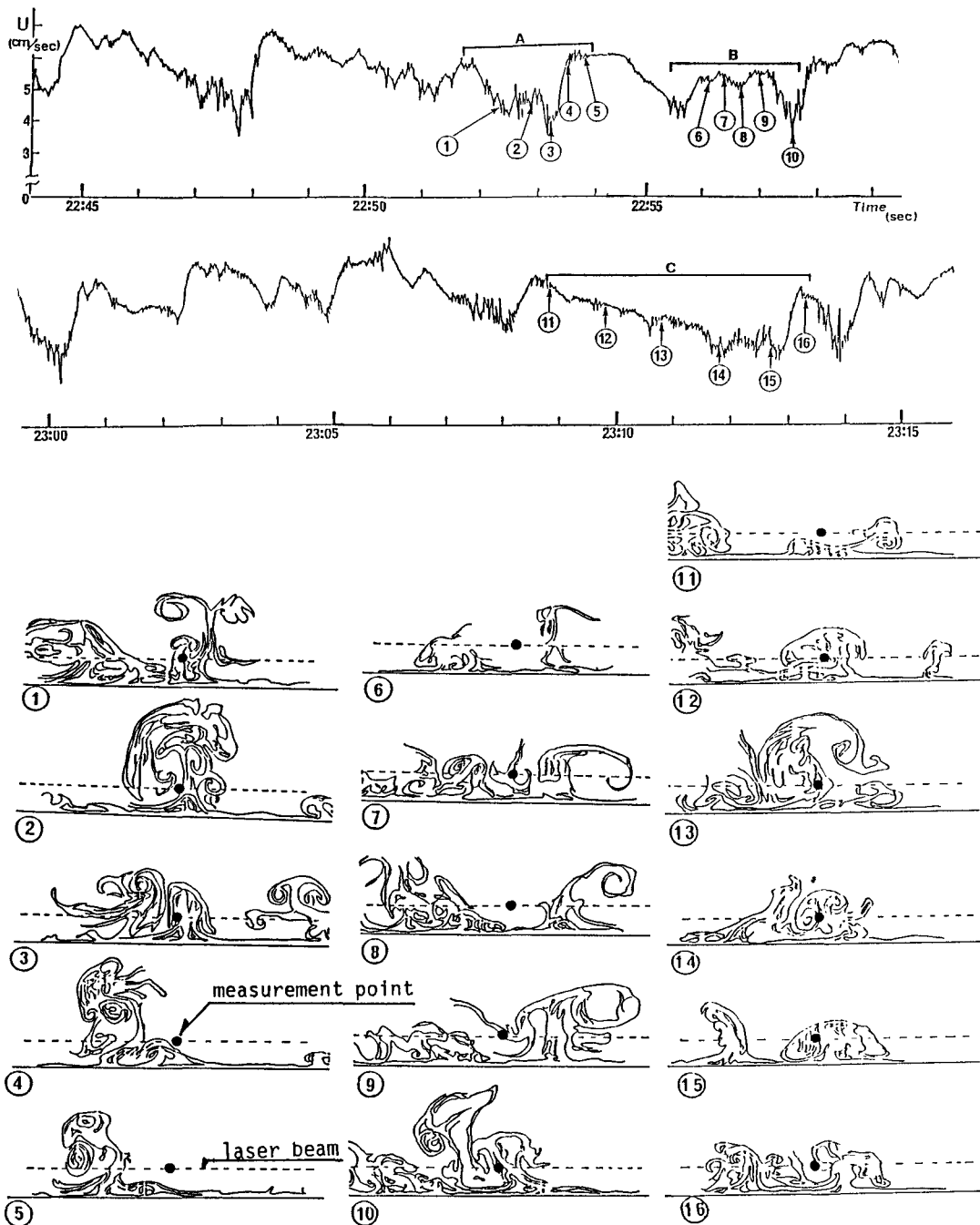


Fig.2 同時併用実験の u 成分出力波形および縦渦の横断面画像